

化学消防ポンプ自動車

管内初導入!



緊急消防援助隊登録車両

新しい消火戦術で圏域の安全を守ります



大原消防署に化学消防ポンプ自動車
が配備となり、令和4年3月22日から運用を開始
しています。

この車両は、ポンプ車としての放水機能に加え、水と薬液を混合して発泡した消火薬剤を放射する機能を有しており、水では消火できないガソリンなどの危険物火災を、多量の泡で消火することができます。

また、建物火災や林野火災などの一般火災においても、泡混合液を放水することで、効率的な消火活動や水損防止を図ることができます。



泡放射の様子



防火衣も
新しく
なりました!